



2021年10月29日

各位

会社名 元 気 寿 司 株 式 会 社
 代表者名 代表取締役社長 法 師 人 尚 史
 (コード番号 9828 東証1部)
 問合せ先 経理部長 森 田 栄 一
 (TEL 028-632-5711)

通期業績予想の修正及び特別利益の計上に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2021年5月14日に公表しました2022年3月期の通期業績予想を修正するとともに、2022年3月期第2四半期決算において、特別利益を計上いたしましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(1) 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	46,880	1,760	1,740	1,300	147 26
今回修正予想(B)	45,100	540	540	820	92 89
増減額(B-A)	△1,780	△1,220	△1,200	△480	
増減率(%)	△3.8	△69.3	△69.0	△36.9	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	38,252	△452	△420	△443	△50 19

(2) 2022年3月期個別業績予想数値の修正

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	43,410	1,730	1,000	113 28
今回修正予想(B)	41,300	460	470	53 24
増減額(B-A)	△2,110	△1,270	△530	
増減率(%)	△4.9	△73.4	△53.0	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	35,720	△14	△322	△36 52

(3) 業績予想修正の理由（連結・個別）

当第2四半期連結累計期間につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が徐々に緩和される事を想定しておりましたが、国内においては緊急事態宣言等の度重なる延長に伴う営業時間短縮・酒類販売制限により、当初の想定を下回りました。海外においては各国の規制等の状況は異なるものの、各種規制緩和等により、当初の想定を上回りました。

第2四半期連結累計期間の業績動向等を踏まえて下期以降、新型コロナ感染拡大による第6波等の影響は一定程度受けると想定するものの、国内においては緊急事態宣言解除に伴う規制緩和やワクチン接種の進展による売上高等の業績の回復を見込んでおります。海外においては、一部地域では感染拡大による規制が再要請されておりますが、第2四半期連結累計期間と同等の売上高を見込んでおります。また、現時点で算出可能な営業時間短縮要請に伴う感染拡大防止協力金を特別利益として見込んでおります。

※ 上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、新型コロナウイルス感染症の拡大や収束時期等により、変動する可能性があります。業績予想の修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. 特別利益の計上について

(1) 特別利益の内容

2022年3月期第2四半期連結会計期間において、新型コロナウイルス感染症に関して、各自治体からの営業時間短縮要請に伴う感染拡大防止協力金について、2億2千4百万円の助成金収入を計上いたしました。

これにより、2022年3月期第2四半期連結累計期間の特別利益の累計は、固定資産売却益2百万円、助成金収入5億8百万円、合計5億1千万円となりました。

(2) 業績の影響について

上記の特別利益につきましては、本日公表の「2022年3月期第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

以上